

令和4年 5月31日

前橋市長 山本 龍 様

前 橋 高 志 会  
幹 事 長 笠 原 久

## 観光関連産業である宿泊事業者及び観光バス事業者への支援に係る要望

新型コロナウイルスの影響により、県内経済の落ち込み状況は継続中と言われている。こうした状況を早期に解決すべく群馬県においては「愛郷ぐんまプロジェクト」が実施され現在第5弾となる「宿泊キャンペーン」が実施中である。

翻ると新型コロナウイルスの影響は3年目となり各企業、事業者、労働者の努力だけでは改善の兆しが見いだせない中で現在まで国、県、市による各種の施策展開を行っていただいていることは承知している。

前述の県によるキャンペーンは事業者にとまらず、県民市民への旅の楽しみを復活させ県内の宿泊事業に関わるステークホルダーへの恩恵や県内経済状況の好転を図る上でも大変重要な施策展開であると認識している。

そうした中で本市の各事業者を見てみると、まず宿泊事業者では第5弾「宿泊キャンペーン」では今まで5000円/1泊割引のところ今回から6600円～9900円の宿泊料では1人3000円の割引となり割引額が減額されている。市内の宿泊事業者の1泊料金のほとんどが1万円未満に設定されており市内事業者から前回同様の5000円割引にして欲しいとの要望が多数出されている。

また、市内で貸切バス（観光バス）を運営する事業者においては小中学校を中心とした修学旅行需要が少しずつ回復基調にはあるもののバス旅行ツアーの計画すら出来ない現状も続いている。貸切バス（観光バス）への支援策についてはコロナ禍の中で国や県においてもほとんど実施されていないとの事業者の声もありコロナ禍3年目という長きに渡るダメージは相当なものである。

よって本市においては観光関連産業である宿泊事業者及び観光バス事業者に対する支援策として下記事項についても施策展開を図るよう要望する。

### 記

1. 宿泊事業者においては1万円未満（下限6600円）の宿泊料に対する割引額を5000円とするよう群馬県に強く働きかけるとともに当面は市において差額2000円を補填すること。
2. 愛郷ぐんまキャンペーンの効果を押し上げるため各市町村においても店舗等使用出来るクーポンを発行しているが、本市でのクーポン額を2000円とすること。
3. 市内に本社営業所等が所在する貸切バス（観光バス）事業者への支援策としてバス1台あたりの補助等何らかの売り上げ減少補填資する支援策を講じること。

以上